

令和2年度 第2回公民館運営審議会議事要旨

報告事項	① 令和2年度東西公民館事業経過報告について ② 令和2年度東西公民館利用状況 ③ 令和2年度東地区コミュニティセンター利用状況 ④ 令和2年度東西公民館および東地区コミュニティセンター一部屋別利用状況 ⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応状況 ⑥ 令和2年東西公民館講座受講者数
協議事項	①令和3年度東西公民館事業計画（案）について ②令和3年度東西公民館講座について
日時 場所	令和3年3月4日（木）13時30分～15時00分 東西公民館：会議室1・2
出席委員	6名/9名
事務局	館長、外2名
議長	会長

1. 開会（館長）

2. 会長あいさつ

3. 自己紹介

4. 報告事項（議事進行：会長）

- ① 令和2年度東西公民館事業経過報告について
- ② 令和2年度東西公民館利用状況
- ③ 令和2年度東地区コミュニティセンター利用状況
- ④ 令和2年度東西公民館および東地区コミュニティセンター一部屋別利用状況
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応状況
- ⑥ 令和2年東西公民館講座受講者数
（事務局より説明、資料1～8頁まで）

※承認

5. 協議事項（議事進行：会長）

①令和3年度東西公民館事業計画（案）について

②令和3年度東西公民館講座について

（事務局より説明、資料9～11頁まで）

※承認

6. 閉会（館長）

《 質疑等 》

報告事項

委員

コロナ対策を講じることができた講座は9月から実施となっているが、具体的にどんな対策をして、どういう講座が実施できたのか。

事務局

密な状態は避けなければならないので部屋の定員が半分程度に収まるように、収まらない場合はちょっと部屋を大きくして対応した。会話が主の英会話講座以外は再開した。

協議事項

委員

新しい講座参加者は増えているのか。

事務局

あまり増えていない。どの講座も繰り返し受講されている方が多い。初心者への導入部分としての講座という形にしたい思いがある。出来れば自主的な学習に移行して頂けるとありがたい。

委員

自主的な学習に移行してもらえよう、累計3回まで等、上限を決めてしまっってはどうか。

委員

より活動を広げるということを考えたら、3回参加した方は辞めるではなくて、講師になってもらい、指導者育成したらどうか。

事務局

いろいろ模索しながら進めていきたい。講座生自身の活動のモチベーション作りのため、来年度以降、学習成果の発表の機会を増やすことを考えている。

委員

地域の身近な歴史を若い人たちにつなげていくような歴史講座を開催したら

需要があるのでは。

事務局

令和2年度は会長に講師をお願いし、地域の身近な歴史について講座を開催し大好評だった。単発の講座については、総じて好評で募集枠は埋まる傾向。

会長

地元で眠っている小さな歴史を掘り起こしてその歴史が大河ドラマなどのどこにつながっていくかなどお教えすると皆さんの関心が高まる。

委員

定期講座は告知を更にながらばってほしい。

事務局

学習発表の場をWEBに設ける等、コロナ禍でも有効な告知を工夫していきたい。

委員

通年9回と設定されている講座にいきなりやったことがない人が申し込むのはハードルが高いと思う。例えば、夏休みの期間に体験講座を開く等興味を引いた方が良い。

事務局

体験講座については検討中。可能なところからやっていきたい。

委員

講座によっては9回で足りないものもある。9回に納めなければならないのであれば講座のあり方を検討し直すべきでないか。

事務局

講師とも相談しながら検討していきたい。

委員

夏休みの科学遊び講座は今の子供が興味を示す世の中のニーズにあった科学をやって頂ければと思っている。

事務局

今年度はコロナ対応で開催できなかったが、令和3年度は開催したい。

委員

公民館サイドとして自主サークルが立ち上がっていくように仕向けたりあるいは支援する動きがあっても良いのかなと思う。何か計画はあるのか。

事務局

まず学習発表の場を設けるところから始めてみたい。学習発表に参加して自主的に活動してみようかという気持ちを持ってくれるとありがたい。皆さんからアイデアを頂きながら方策を考えたい。

委員

講座生が地区でサークルをやってみようという時には出前講座をやってもらえるような制度はないか。

事務局

生涯学習課に「身近な先生」という人材登録制度がある。東西公民館としては、講座として地域で活動したいというお話がもしあれば、都度ご相談対応させていただきたい。